【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公開番号】特開2017-175273(P2017-175273A)
【公開日】平成29年9月28日(2017.9.28)
【年通号数】公開・登録公報2017-037
【出願番号】特願2016-57111(P2016-57111)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　　1/04　　　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　　1/00　　　(2006.01)
Ｇ０１Ｊ　　3/46　　　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/00　　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　　1/12　　　　　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　　1/00　　　　　Ｃ
Ｇ０１Ｊ　　3/46　　　　　Ｚ
Ｇ０３Ｇ　15/00　　１０７

【手続補正書】
【提出日】平成31年2月13日(2019.2.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　搬送経路を搬送される用紙に形成された画像を測色する測色計と、
　前記測色計に対向して配置され、前記測色計から照射される光を反射する第２背景部材と、
　前記測色計と、前記第２背景部材との間に配置され、前記測色計と、前記第２背景部材との間を通過する前記用紙をガイドするガイド部材と、
　前記測色計に対向して配置され、前記用紙の動きを規制する規制部材と、
を備え、
　前記規制部材は、
　前記測色計の測色位置の前記用紙が搬送される方向に対して上流側に配置され、転がり部材からなる第１部材と、
　前記測色計の測色位置の前記用紙が搬送される方向に対して下流側に配置され、転がり部材からなる第２部材と、
　前記第１部材及び前記第２部材を前記ガイド部材に押し付ける押圧部材と、
を備え、
　前記押圧部材は、
　前記第１部材及び前記第２部材のそれぞれの軸心からずれた位置に配置されている、
　画像読取装置。
【請求項２】
　前記第１部材は、
　少なくとも２つ設けられ、
　前記用紙の搬送方向に沿った領域のうち、前記測色計の測色位置を通る領域からずれた位置に配置されている、

請求項１に記載の画像読取装置。
【請求項３】
前記第１部材は、
少なくとも２つが対向して配置され、
前記第２部材は、
少なくとも１つ設けられ、
前記用紙の搬送方向に沿った領域のうち、前記測色計の測色位置を通る領域に配置されている、
請求項２に記載の画像読取装置。
【請求項４】
前記第１部材及び前記第２部材のそれぞれは、
前記転がり部材として、前記用紙が搬送されるにつれ、従動するコロから構成される、
請求項１～３の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項５】
前記第１部材及び前記第２部材のそれぞれは、
前記転がり部材として、前記用紙を搬送する駆動ローラーから構成される、
請求項１～３の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項６】
前記押圧部材は、
前記用紙の剛度に応じて、前記第１部材及び前記第２部材を前記ガイド部材に押し付ける荷重が調整自在である、
請求項１～５の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項７】
前記ガイド部材は、
前記測色計に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第１ガイド部材と、
前記第１ガイド部材に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第２ガイド部材と、
を備え、
前記規制部材は、
前記第１ガイド部材に対向して配置されている、
請求項１～６の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項８】
前記ガイド部材は、
前記測色計に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第１ガイド部材と、
前記第１ガイド部材に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第２ガイド部材と、
を備え、
前記規制部材は、
前記第２ガイド部材に対向して配置されている、
請求項１～６の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項９】
前記用紙に形成された画像を読み取るスキャナーと、
前記スキャナーに対向して配置され、前記スキャナーから照射される光を反射する第１背景部材と、をさらに備える、
請求項１～８の何れか一項に記載の画像読取装置。
【請求項１０】
前記測色計は、前記スキャナーの下流側に配置されている、
請求項９に記載の画像読取装置。

【請求項１１】
前記スキャナーは、
前記用紙の表面に形成された画像を読み取る位置と、前記用紙の裏面に形成された画像を読み取る位置と、にそれぞれ設けられ、
前記スキャナーにより読み取られた読取結果と、前記測色計により測色された測色結果とは、関連付けられる、
請求項９又は１０に記載の画像読取装置。
【請求項１２】
請求項１～１１の何れか一項に記載の画像読取装置と、
前記用紙に画像を形成する画像形成装置と、
を備える、
画像形成システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記目的を達成するため、本発明に係る画像読取装置は、搬送経路を搬送される用紙に形成された画像を測色する測色計と、前記測色計に対向して配置され、前記測色計から照射される光を反射する第２背景部材と、前記測色計と、前記第２背景部材との間に配置され、前記測色計と、前記第２背景部材との間を通過する前記用紙をガイドするガイド部材と、前記測色計に対向して配置され、前記用紙の動きを規制する規制部材と、を備え、前記規制部材は、前記測色計の測色位置の前記用紙が搬送される方向に対して上流側に配置され、転がり部材からなる第１部材と、前記測色計の測色位置の前記用紙が搬送される方向に対して下流側に配置され、転がり部材からなる第２部材と、前記第１部材及び前記第２部材を前記ガイド部材に押し付ける押圧部材と、を備え、前記押圧部材は、前記第１部材及び前記第２部材のそれぞれの軸心からずれた位置に配置されている、ものである。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
また、本発明に係る画像読取装置において、前記ガイド部材は、前記測色計に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第１ガイド部材と、前記第１ガイド部材に対向して配置され、前記用紙を前記用紙の搬送方向に沿ってガイドする第２ガイド部材と、を備え、前記規制部材は、前記第２ガイド部材に対向して配置されている、ことが好ましい。
また、本発明に係る画像読取装置において、前記用紙に形成された画像を読み取るスキャナーと、前記スキャナーに対向して配置され、前記スキャナーから照射される光を反射する第１背景部材と、をさらに備える、ことが好ましい。
また、本発明に係る画像読取装置において、前記測色計は、前記スキャナーの下流側に配置されている、ことが好ましい。